地域マリンビジョン目標の達成に向けた取り組み（根室地域（歯舞地区））

●宿泊施設の確保（新規事業）

（1）地域マリンビジョンにおける取組内容（Plan）		
地域 MV における取組の位置付け	**【地域の将来像】海業を核とした漁村地域づくり** ・渚泊の推進による滞在型観光の実現 ・地域水産物を活用した受入体制の構築 **【主な取組】** ○他地区の漁協が運営している施設を視察、宿泊施設（漁船員厚生センター）の改修・受入計画の検討	取組場所
取組内容に関連する実施の現状と課題	《現状》 ・観光客は納沙布岬を目的地として、直接向かうため、歯舞地区へはパノラマ・クルーズの乗客以外は、立ち寄りが少ない。 ・根室市全体として、宿泊施設や食堂・商業施設が少なく、観光客が長時間滞在するには不便。尚、歯舞地区においても同様であり、食堂は１店舗のみである。 《課題》 ・通過型観光から滞在型観光への改善 ・歯舞産水産物を提供する飲食場所の確保 ・歯舞地区における宿泊機能の確保	
取組による効果（数値目標）	○宿泊施設の確保…　来客数 1,200 人／年 （内訳：修学旅行生 300 人、北方領土視察団等 100 人、観光客 360 人、漁船員 440 人）	
（2）取組内容・実施体制（Do）		
取組内容、方法、手順、実施体制	**《滞在型観光推進に向けた先進地視察》** （１）概　　要　滞在型観光の推進に向けた先進事例の把握を目的として、富山県魚津市において魚津漁業協同組合が運営する宿泊施設「渚泊魚津丸」を視察。 （２）視 察 先　魚津漁港（渚泊魚津丸） （３）対 応 者　魚津漁業協同組合 （４）視察時期　令和 7 年 9 月 17 日（水）～9 月 19 日（金） **《昆布担い手対策及び受け入れ体制についての先進地視察》** （１）概　　要　近年、少子高齢化の進行により、昆布漁業では特に丘廻り作業員の確保が深刻な課題となっている。そこで、人手不足の解消に向けた取組が進められている利尻町を先進事例として、受け入れの実態や体制について現地を視察。 （２）視 察 先　利尻町役場、利尻漁業協同組合、利尻町定住支援センターツギノバ、京大荘 （３）対 応 者　利尻町役場職員、利尻漁業協同組合、JF マリンバンク稚内支店、㈱膳 （４）視察時期　令和 7 年 10 月 21 日（火）	
（3）効果項目に対する評価（Check）		
数値目標の達成度評価	・宿泊施設の確保に向けた取り組みは準備段階で、先進地視察を通じて具体的な施設整備や運営方法のイメージを共有し、今後の検討条件が整理できた。 ・歯舞地区の担い手対策に関する先進事例から知見を得たことで、地域に適した手法を導入するための検討材料が整理された。 ・㈱膳との打ち合わせを経て、京大生と情報共有し、大学生が歯舞漁協を訪問した結果、次年度に向けて同様のプログラム実施に向けた試験的な取り組みを進行中。	
反省点	・特になし	
（4）取組の改善措置（Action）		
取組内容の改善点	・魚津市をはじめとする他地区の渚泊等の取り組みを視察し、情報収集を通じて地域に適した方法を整理することが必要不可欠。 ・現在、歯舞地区では「昆布漁業体験型インターンシップ制度」が実施されているが、漁民泊での受け入れによる漁家の負担が大きく、継続的な受け入れが難しい状況にあることから、昆布漁業の担い手確保と受け入れ環境を整えるため、宿泊施設の確保が求められる。	
取組の実施に必要なもの	・地域の規模や立地条件、運営体制などの違いを踏まえて複数の事例を比較し、歯舞地区に最適な取り組み内容を明確化することが必要。 ・取組の推進にあたっては、地域資源の洗い出し（食・体験・人）や滞在モデル（大学の地域調査等）の検討、既存施設・事業の活用可能性調査を行い、小規模な受入実証等、段階的に展開していく考え方が重要である。	

関連資料

【取組の様子】

《魚津市（富山県）》

魚津漁業協同組合 濱住組合長から、宿泊施設を中心に説明

「魚津丸食堂」

宿泊施設「渚泊魚津丸」の外装・内装

《利尻町》

（利尻町役場）
担当職員から取り組みの概要について説明

（利尻漁業協同組合）
利尻町における昆布漁業の実態等について説明

（㈱膳）
昆布干しｱﾙﾊﾞｲﾄの募集経緯や現状について説明

地域マリンビジョン目標の達成に向けた取り組み（根室地域（歯舞地区））

●販売力の強化及び付加価値向上（継続事業）

（1）地域マリンビジョンにおける取組内容（Plan）

域 MV における取組の位置付け	**【地域の将来像】海業を核とした漁村地域づくり** ・販売力の強化及び付加価値向上 **【主な取組】** ○都市圏における流通調査 ○トレーサビリティー魚種（アサリ・ホッキ等）の増加、「優良衛生品質管理市場・漁港」認定を活かし、根室市内の買受人と連携し付加価値向上への取組
取組場所	
取組内容に関連する実施の現状と課題	《現状》 ・北海道で唯一「優良衛生品質管理市場・漁港」の認定がされている。 ・衛生管理施設には屋根付きの岸壁と清浄海水導入施設が完備し、衛生管理マニュアルが作成され、常に最適な衛生管理体制を維持。 ・定期的に衛生管理講習会を開催し、衛生知識・技術を習得。 ・多種多様な魚種の水揚げにより他地区と比べると生産力は高いが、主力魚種の水揚げの低迷により、近年の水揚げは右肩下がりとなっている。 ・歯舞の水産物の知名度や価値を上げるため、各漁業部会がブランド化に取り組んでいるが、まだまだ知名度は低い。 《課題》 ・販売力強化及び歯舞産水産物の付加価値向上
取組による効果（数値目標）	・歯舞漁協直販所及びネット販売の売上高の増（5%）

（2）取組内容・実施体制（Do）

取組内容、方法、手順、実施体制	**《衛生管理》** **【衛生管理講習会及び現地指導の開催（年１回）】** （１）概　要　（一社）海洋水産システム協会からの現地指導や「鮮魚の搬入に向けた車の導線」「長靴・場内に出入りするフォークリフトのタイヤの消毒」「ホースの直置き」「車両進入防止」など衛生管理遵守事項の提示を含め、様々な項目に対する衛生管理の徹底を行った。 （２）実施日　令和７年７月 31 日（木） （３）参加者　合計 31 名（組合関係者、漁業者・仲買人、市役所等関係機関） ※令和５年 12 月に道内初となる「優良衛生品質管理市場」の認定を受け、令和６年より認定市場としての運営を開始し、現在も継続中。 **《流通調査》** **【歯舞地域水産物ニーズ調査】** （１）概　　要　令和５年度では、歯舞地域のブランドである金たこを主体としたアンケート調査を行っていたが、今回も提供して頂く事となった「浪速ろばた八角」さんにご協力いただき、令和７年度のニーズ調査では「クロガレイ」を使った料理を対象メニューとし、ご注文いただいたお客様にアンケート調査を実施し、アンケート調査の集計結果をもとに消費者ニーズを調査した。 （２）実 施 日　令和７年 11 月 25 日～12 月１日まで （３）調査場所　浪花ろばた八角　千里中央店（大阪府豊中市新千里東町 1-3）

（3）効果項目に対する評価（Check）

数値目標の達成度評価	**《衛生管理》** ・「優良衛生品質管理市場・漁港認定」は引き続き認定更新中。（3 年更新のため、令和 9 年 12 月に次回更新予定） ・衛生管理講習会開催することで、漁業者・買受人の意識改革が少しずつ改善されている実感。 ・認定市場としての取り組みが各地域漁協の関心を誘い、視察に訪れる事例が増えていることから、今後も視察受入れについては随時対応する。 **《流通調査》** ・アンケート調査の結果を踏まえ、歯舞漁協直販所及びネット販売における商品開発や販売促進に活用することで、売上高の増加につなげていく。
反省点	**《衛生管理》** ・本市場では、サケ・マス流し網漁や秋鮭定置をメインに衛生管理体制のもと運用しているが、市場にごみを捨てない・ホースは地面に直に置かないようにするなど、全ての衛生管理ができているわけではないが、年々、漁業者の衛生管理について強く考えている者が見受けられてきている。 **《流通調査》** ・歯舞産水産物に関する調査の結果、歯舞ブランド水産物として「はぼまい昆布しょうゆ」や「一本立ち歯舞さんま」は一定の認知がある一方で、その他のブランド水産物については、認知度が十分に浸透していないことが明らかとなった。

（4）取組の改善措置（Action）

取組内容の改善点	**《衛生管理》** ・仲買人や運送業者等の市場利用者に対し、組合職員から声掛けをするなど、衛生管理体制における市場利用のルールを浸透させ、意識向上を図る。 **《流通調査》** ・アンケート調査で得られた感想や意見を踏まえ、評価及び課題整理を行った上で、次年度以降のニーズ調査に活かしていきたい。
取組の実施に必要なもの	・水揚げが多種多様なため、衛生管理に必要なパレットや魚函が大量に必要である。 ・衛生管理講習会の定期的な実施。

関連資料

【取組の様子】

衛生管理講習会

認定市場内での衛生管理体制

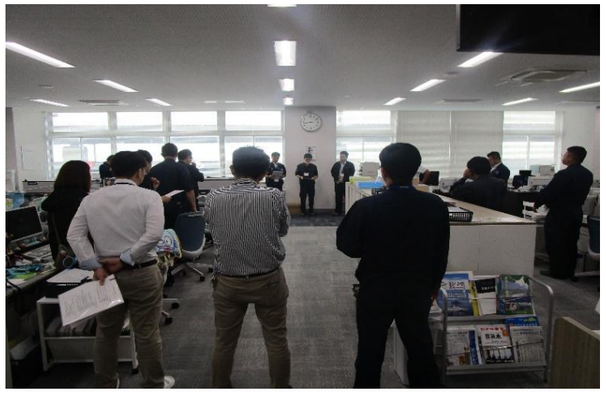
（魚函の直置き防止・フォークリフトの消毒マットの通過等）

認定市場内でのセリ・衛生管理体制

歯舞地域水産物ニーズ調査

地域マリンビジョン目標の達成に向けた取り組み（根室地域（歯舞地区））

●ＢＣＰ計画に基づく訓練の実施（継続事業）

（1）地域マリンビジョンにおける取組内容（Plan）		関連資料
地域 MV における取組の位置付け	【地域の将来像】海業を核とした漁村地域づくり ・BCP 計画に基づく訓練の実施 【主な取組】 ○防災対策協議会の開催 ○机上訓練の実施 取組場所 	【取組の様子】  停電を想定した避難訓練 （段ボールベッドの組立も実施）
取組内容に関連する実施の現状と課題	《現状》 ・根室市は「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進地域」に指定されており、地震に強い防災対策として、歯舞漁港の主要な陸揚げ岸壁を耐震強化岸壁として整備。 ・平成 26 年 12 月の爆弾低気圧等により高潮被害が発生。 ・防災・減災機能を備えた施設（歯舞漁協事務所）が整備され、災害時には人工地盤を活用して背後の高台に避難が可能。 ・非常用電源が配備され、非常時における電気の供給が可能であり、施設の機能が維持される。 ・沿岸漁業者安全情報支援システムの構築により、漁業操業時においても地震・津波等の情報を一早く取得でき、避難が可能となったが、避難ルール等が確立されていないため、ルールの策定が必要。 《課題》 ・災害時避難体制の構築 ・BCP の実効性確保	 避難訓練の様子。 訓練終了後、日本赤十字北海道看護大学災害対策センター長の根本教授より防災講演会を実施。
取組による効果（数値目標）	・漁業活動の早期再開を目指す	
（2）取組内容・実施体制（Do）		
取組内容、方法、手順、実施体制	《組合職員による停電を想定した非常用電源動作確認訓練》 （１）概　要　漁協施設を停電状態にし、非常用発電機を稼働させて各機器・設備の動作を確認し、非常時の影響や課題をチェックした。 また、非常用段ボールベッドの組み立て講習も実施し、組み立て手順について職員間で共有を図った。 （２）実施日　令和７年８月４日（月） 《令和７年度防災避難訓練》 （１）概　要　地震・津波を想定した避難行動を中心に訓練を実施し、訓練の終了後、根室市危機管理担当より本訓練の講評と日本赤十字北海道看護大学災害対策センター長の根本教授より「防災・減災に向けた地域と組織の役割」に係る防災講演会を開催し、防災意識と非常時における対応力の向上を図った。 （２）実施日　令和７年 11 月 10 日（月）	
（3）効果項目に対する評価（Check）		
数値目標の達成度評価	・段ボールベッド等の非常用品の組立体験や停電時対応（非常用発電機・非常灯）の確認を通じて、地震災害発生時における体制整備及び各担当の役割分担の再認識につながった。	
反省点	・避難訓練を通じて、災害発生時における初動対応や避難行動の課題が明確になった一方、実際の災害を想定すると、特定の廊下が通行不能となるなどの付加条件を設定する必要性があると感じた。次回の訓練では、より実戦に近い防災訓練の実施を目指したい。	
（4）取組の改善措置（Action）		
取組内容の改善点	・移動中の私語や緊張感の欠如を解消するため、「訓練は本番のシミュレーションである」という認識を共有するとともに、複数の状況を想定した、よりリアリティのある訓練内容へ改善する。	
取組の実施に必要なもの	・防災分野の専門家による助言・指導	

地域マリンビジョン目標の達成に向けた取り組み（根室地域（歯舞地区））

●漁港環境の整備（桜の植樹）（継続事業）

（1）地域マリンビジョンにおける取組内容（Plan）			関連資料
地域 MV における取組の位置付け	【地域の将来像】海業を核とした漁村地域づくり ・漁港環境の整備（桜の植樹） 【主な取組】 ○人工地盤道路の横へ桜の植樹を実施 ○「日本一遅く咲く桜並木」として観光資源化を検討	取組場所 	【取組の様子】 組合アクセス道路沿いに植樹を実施 ※5 月 27 日（火）日本一開花の遅い桜が開花
取組内容に関連する実施の現状と課題	《現状》 ・漁港環境の整備とイメージアップを目指し、平成 19 年度より桜の植樹を実施。 《課題》 ・漁港環境の整備		
取組による効果（数値目標）	・年間 1～3 本　植樹		
（2）取組内容・実施体制（Do）			
取組内容、方法、手順、実施体制	**《千島桜の植樹作業》** （1）概　要：今年で 19 年目を迎える「日本一遅く咲く桜並木」の整備を実施。 昨年同様、組合事務所アクセス道路沿いに成木 2 本を植樹し、これまで植樹した 170 本の桜と合わせ、計 172 本となった。 （2）実施日：令和 7 年 5 月 8 日（木） **《漁港内の一斉清掃》** （1）概　要：例年、歯舞漁港の景観の維持・管理を目的に、年 2 回（春・秋）実施しており、歯舞漁港愛護会を中心に、漁港利用者、女性部中央支部、組合職員等が参加し、ごみ拾いを実施している。 （2）実施日：（春の一斉清掃）令和 7 年 5 月 15 日（木） （秋の一斉清掃）令和 7 年 11 月 5 日（水）		 漁港の一斉清掃
（3）効果項目に対する評価（Check）			
数値目標の達成度評価	・維持管理することで、毎年、立派な桜が咲いており、景観整備に寄与している。 ・定期的に清掃活動を実施することで、キレイな漁港づくりを目指している。		
反省点	・歯舞地域は潮風が強く、桜が育ちにくい環境下であるため、一部開花しない桜も見受けられるため、対策を検討したい。 ・不法投棄の看板も立てているが、未だに網やロープ等の不法投棄が後を絶たないため、より厳格な不法投棄禁止の周知・設備体制が必要である。		
（4）取組の改善措置（Action）			
取組内容の改善点	・専門家指導のもと、桜の維持管理に努める。 ・千島桜については、Facebook や Instagram を活用し、開花のお知らせを発信しているが、YouTube での動画配信に向けても検討したい。		
取組の実施に必要なもの	・植樹の実施に係る桜の確保。 ・情報発信強化に向けた SNS 運用体制の整備および動画配信に必要な環境の確保		

地域マリンビジョン目標の達成に向けた取り組み（根室地域（歯舞地区））

●天候に左右されない体験プランの実施（継続事業）

（1）地域マリンビジョンにおける取組内容（Plan）

地域 MV における取組の位置付け

【地域の将来像】海業を核とした漁村地域づくり
・渚泊の推進による滞在型観光の実現
・地域水産物を活用した受入体制の構築

【主な取組】
○SNS による情報発信（PR 活動）
○天候に左右されない体験プランの実施

取組場所

取組内容に関連する実施の現状と課題

（現状）
・観光客は納沙布岬を目的地として、直接向かうため、歯舞地区へはパノラマ・クルーズの乗客以外は、立ち寄りが少ない。
・パノラマ・クルーズは、天候の影響を受けるため、乗船予約者の約半数はキャンセルとなっている。
・地域や施設の魅力を広く伝えるための効果的な宣伝が出来ていない。
（課題）
・歯舞地区における宿泊機能の確保
・悪天候時において体験可能なプランの構築
・情報発信体制の強化

取組による効果（数値目標）

・閲覧数 120,000 回/年
・受入数 1,000 人/年

（2）取組内容・実施体制（Do）

取組内容、方法、手順、実施体制

《歯舞地区での渚泊の取組推進及び施設見学受け入れ》合計 507 名（1 月～12 月）
①（大阪府）　大阪箕面自由学園高等学校生／318 名
②（富山県）　北方領土返還要求運動富山県民会議／11 名
③（島根県）　北方領土青少年等現地視察／25 名
④（　〃　）　島根県議会議員連盟／25 名
⑤（鹿児島県）北方領土返還要求運動鹿児島県民会議／25 名
⑥（広島県）　北方領土返還要求運動広島県民会議／25 名
⑦（静岡県）　東海大学インターンシップ／6 名
⑧（その他）　農林水産省農村振興局農村政策部、地域おこし協力隊（移住者応募ツアー）、根室市初任者教員研修、NPO 法人マリンネットワークなど／72 名

《遊覧船観光事業（パノラマクルーズ）の実施》
（1）概　要　北方領土を間近に望む本土最東端パノラマ・クルーズ。
（2）実　績　219 名乗船（令和 7 年 1 月～12 月）

《第 16 回歯舞こんぶ祭り》
（1）概　要　歯舞水産物の普及・消費拡大を目的に飲食・販売ブースの設置や昆布漁体験を実施し、地域外からの来場者を含め幅広く PR を行った。
（2）実　績　来場者　約 5,000 名

《「わが村は美しく-北海道」運動に係る地域 PR 物産展》
（1）概　要　北海道開発局が運営する「わが村は美しく－北海道」の取組の一環として、当マリンビジョン協議会として初めて、日本ハムファイターズの拠点地であるエスコンフィールド HOKKAIDO において、物産展の開催及び遊覧船の誘致活動を実施。
（2）実施日　令和 7 年 8 月 16 日（土）

（3）効果項目に対する評価（Check）

数値目標の達成度評価

・歯舞こんぶ祭りを除くと受け入れ人数は目標には達していないものの、一定の来訪実績や誘客に向けた新規の取り組みを実施できた。今後は、年間の受け入れ目標の達成に向け、継続的に誘客の取組を進めるとともに、SNS の更新や内容の充実を図り、閲覧者の獲得につなげる。

反省点

・視察等、受け入れ団体の数が多くなることで、対応に時間を要するため、付きっきりの案内対応が負担となる。
・市内宿泊ホテルの一部は団体利用に制限が設けられていることもある。

（4）取組の改善措置（Action）

取組内容の改善点

・受け入れについては、今後も各役割を分担し、可視化出来るチェックリストの作成やスケジュール管理が必要。
・今後とも漁船員の受け入れも想定し、既存の漁船員厚生施設センターの高台移転の検討。併せて漁民泊等の体制を整えることで、受け入れの貴重な機会を取りこぼすことがないよう整備を進めていきたい。

取組の実施に必要なもの

・根室市や関係機関と連携した誘致活動。
・宿泊施設に係る先進地視察や漁船員厚生施設センターの高台移転の検討。

関連資料

【取組の様子】

大阪箕面自由学園高校生や県議の視察及び
東海大学生による漁業体験ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟの受け入れ

パノラマ・クルーズ運航の様子

第 16 回歯舞こんぶ祭り

「わが村は美しく - 北海道」
はぼまい昆布しょうゆ等の販売や遊覧船の誘致活動